

■出演者プロフィール■

井上あすか Inoue Asuka [演撃戦隊ジャスプレッソ]

シェン・テ/シユイ・タ

1994年、南城市出身。市民ミュージカルをきっかけに、高校時代から舞台に出演。現在は沖縄を拠点に活動する「演撃戦隊ジャスプレッソ」のメンバーとして活動。過去の出演作には、特技の空手を活かし出演した舞台『綾庭の宴』や劇団わらび座『笑いにつづくGO ON! GO ON!』、特撮ドラマ『琉神マブヤー5』(ヒロイン役)、QAB 開局 65周年記念特番ドラマ『TERAKA』(主役)など。そのほか『Be The Rise-ICHIHEKI-』の舞台衣装制作や、連続ドラマ W『フェンス』の方言指導など、俳優以外にも活動の幅を広げている。なは一とでは、おきなわ子ども演劇プロジェクト『ぼくはみんながだいすき』(23年、演出:新垣七奈)に出演。

【今後の出演予定】

くくる糸満劇場『くるっくくる糸満の今年度を締めくくる舞台に腹くくるジャスプレッソ〜』

日程:3月23日(土)14:00 会場:シャボン玉石けん くくる糸満 大ホール

料金(前売):大人 2,000円、小中高・シニア(65歳以上)1,000円

申込・問合せ:TEL098-992-2500(シャボン玉石けん くくる糸満)

仲嶺雄作 Nakamine Yusaku [ukulelebowl]

ワン(水売り)

1976年、那覇市出身。96年、演劇集団創造『仲村渠鉄男くんのパーマネントバケーション』に出演。03年には劇団太陽(ティード)『The Keystone of the Pacific』でエディンバラ国際演劇フェスティバルに参加。10年には古堅晋臣と演劇ユニット「ukulelebowl(ウクレレボウル)」を始動。17年わが街の小劇場の月1企画にて、制作・演出・出演・受付を一人で行う「挑む!」を決行するなど沖縄県内で精力的に演劇活動を続ける。なは一とでは CorRich 舞台芸術まつり! 2022でグランプリを受賞した『9人の迷える沖縄人』や、主催事業『喜劇 人類館』(22年、演出:知念あかね・佐藤尚子)などに出演。

西平士朗 Nishihira Shirou [スタジオパフォ]

第一の神、家具屋の息子兄弟

那覇市出身。琉球大学教育学部音楽教育専攻卒業。中村透氏に作曲を師事。卒業後、社会人ミュージカル団体「パフォ部」を結成し、脚本、作曲、演出を担当。2012年より1年間NYに留学し、HBstudioで演技、ムーブメント、ヴォーカルを学ぶ。帰国後、沖縄でミュージカルを広げるべく「スタジオパフォ」をオープンする。琉球大学非常勤講師、劇団ひまわり沖縄エクステンションスタジオ講師。

【今後の予定】

てんぶす木曜芸能公演『overcome-highlights-』

日程:3月14日(木)19:00 会場:那覇市ぶんかテンプス館(4F)テンプスホール

料金(前売):一般 1,500円 / 高校生 1,130円 / 小中学生・シニア(那覇市在住・65歳以上) 750円

予約・問合せ:那覇市ぶんかテンプス館(4F)管理事務所 TEL:098-868-7810 Mail:ask@tenbusu.jp

ているるホール『overcome4-ohana-』(作曲・演出として参加)

日程:4月6日(土)18:00、7日(日)13:00 会場:沖縄県男女共同参画センターているるホール

料金(前売):S席(前方)4,000円、A席(後方)3,000円、B席(サイド見切れ席)1,500円

上門みき Uejo Miki

第二の神

うるま市出身。フリーランスとして沖縄県を中心に活動。主な出演 舞台作品に、岡崎藝術座『琉球怪談』(2021年 原作:小原猛)、『弱法師』(19年、利賀演劇コンクール参加)、『喜劇 人類館』(21年、演出:上江洲朝男)など。出演映画には、中川陽介監督作品『コザママ!うたって!コザのママさん!!』などがある。20年よりウクレレの弾き語りライブを行うなど、多岐にわたる活動を行う。なは一とでは CorRich 舞台芸術まつり! 2022でグランプリを受賞した『9人の迷える沖縄人』、主催事業『イミグレ怪談』(22年、演出:神里雄大)に出演。

ジョーイ大鷲 Joey Taiga [劇団ビーチロック]

第三の神、家具屋の息子兄弟

大阪府出身。名護市を拠点にする劇団「劇団ビーチロック」に所属。俳優として、沖縄を拠点に舞台作品、映像作品に多数出演。近年では自主企画公演も手がけるなど活動の幅を広げている。なは一とでは、沖縄・復帰50年現代演劇集 in なは一と『オキナワ・シンデレラ・ブルース』(22年、演出:新井章仁)に出演。

【今後の出演予定】

劇団ビーチロック 10周年記念公演『鮫と狼』

日程:3月30日(土)18:00、31日(日)13:00 会場:宜野座村文化センターがらまんホール

料金(前売):一般 3,000円、22歳以下 2,000円、中学生以下 1,000円、未就学児無料

宜野座村民割引(在住・在勤の方対象)2,000円

片山英紀 Katayama Hideki [劇団ビーチロック]

ヤン・スン(失業中の飛行士)、八人家族の甥

1990年、千葉県出身。俳優、ダンサー、振付師、甘党。名護市を拠点にする劇団「劇団ビーチロック」の旗揚げメンバーとして活動。その後、東京でツテ無しでオーディションを受けまくる3年間の俳優修行をして沖縄に帰還。現在は沖縄を拠点にCMやテレビドラマ、ミュージカルや一人芝居など積極的に様々な作品に参加。最近では、俳優以外の活動のほかに、演技指導、ダンスレッスン、演出なども手がけ、活動の幅を広げている。今年の目標は自分の作品(脚本)を創ること！
なは一とでは、沖縄・復帰50年現代演劇集 in なは一と『オキナワ・シンデレラ・ブルース』(22年、演出:新井章仁)に出演。

【今後の出演予定】

劇団ビーチロック 10周年記念公演『鮫と狼』

日程:3月30日(土)18:00、31日(日)13:00 会場:宜野座村文化センターがらまんホール

料金(前売):一般3,000円、22歳以下2,000円、中学生以下1,000円、未就学児無料

宜野座村民割引(在住・在勤の方対象)2,000円

アサミ・ヴィクトリア Asami Victoria

ヤン夫人(ヤン・スンの母)、八人家族の妻

うるま市出身。ラテン系の父と日本人の母を持つ。英語を活かした司会を得意とし、透明感のある声の特徴。県内のイベントMC、舞台等で活躍中。2016年12月より、FM85.4 オキラジにて毎週水曜 21:30 より放送中のラジオ番組『VITAMIN"O"』ではパーソナリティを務める。17年~18年には「ミスうるま・ミスグリーン」としても活動。

大嶺佳奈 Omine Kana [劇団ビーチロック]

シン(未亡人)、八人家族の弟

那覇市出身。名護にある大学に通っていたことがきっかけで名護市を拠点に活動する劇団「劇団ビーチロック」に入団。『明日のハイビスカス』で舞台デビューを果たし、その後は、ラジオドラマやミュージカル、一人芝居など様々なジャンルを通して「表現」の愉しさを学ぶ。なは一とでは沖縄・復帰50年現代演劇集 in なは一と『オキナワ・シンデレラ・ブルース』(22年、演出:新井章仁)に出演。

【今後の出演予定】

劇団ビーチロック 10周年記念公演『鮫と狼』

日程:3月30日(土)18:00、31日(日)13:00 会場:宜野座村文化センターがらまんホール

料金(前売):一般3,000円、22歳以下2,000円、中学生以下1,000円、未就学児無料

宜野座村民割引(在住・在勤の方対象)2,000円

伊都 Ito [劇団ビーチロック]

八人家族の弟の妻

大宜味村出身。名護市を拠点にする劇団「劇団ビーチロック」に所属。沖縄島北部を中心に活動する。最近の出演作品には、劇団ビーチロック劇団員自主企画 短編演劇集『IN⇔OUT4』や「俟時一小林くみこ展」での証言朗読などがある。なは一とでは、沖縄・復帰50年現代演劇集 in なは一と『オキナワ・シンデレラ・ブルース』(22年、演出:新井章仁)に出演。

【今後の出演予定】

劇団ビーチロック 10周年記念公演『鮫と狼』

日程:3月30日(土)18:00、31日(日)13:00 会場:宜野座村文化センターがらまんホール

料金(前売):一般3,000円、22歳以下2,000円、中学生以下1,000円、未就学児無料

宜野座村民割引(在住・在勤の方対象)2,000円

岩田勇人 Iwata Yuto

八人家族の祖父

静岡県出身。NSC 沖縄1期生。琉球大学入学をきっかけに沖縄移住し、お笑い活動をしながら、演技の世界にのめり込む。県内での舞台に多数出演している。好きな俳優はブラピ。

古堅晋臣 Furugen Shintomi [ukulele bowl]

家具屋(リン・トー)、僧侶

那覇市出身。2010年には仲嶺雄作と演劇ユニット「ukulele bowl(ウクレレボウル)」を始動。劇作、演出を担当している。また、劇団ビーチロックなど県内の様々な劇団の作品に俳優や作、演出として参加。なは一とでは、沖縄・復帰50年現代演劇集 in なは一と『オキナワ・シンデレラ・ブルース』(22年、演出:新井章仁)に出演。

【今後の予定】

劇団 O.Z.E Little Box Vol.18『九人脳』(作・演出として参加)

日程:5月11日(土)~18日(土) 会場:アトリエ銘苅ベース

2024年内に我那覇孝淳(HANABI 企画)と ukulele bowl のユニット公演を予定。

犬養憲子 Inukai Noriko [芝居屋いぬかい]

家主(ミー・チュウ)

福岡県出身。芝居屋いぬかい(元演劇きかく「満福中枢」)代表。「最強の一人芝居フェスティバル沖縄版 INDEPENDENT」を主催する。1989年より沖縄で暮らし、沖縄歴は36年目に突入。昨年には芸歴30周年も迎えた。一人芝居のみならず一人劇団のため、客演や劇作、スタッフなどマルチにこなさざるを得ない日々を送る。やりたいことをやりたいだけ楽しむ！をモットーに前進あるのみ！

なは一とでは、CorRich 舞台芸術まつり！2022でグランプリを受賞した『9人の迷える沖縄人』などに出演。

【今後の出演予定】

最強の一人芝居フェスティバル INDEPENDENT:NHA 24 番外編

日程:4月20日(土)、21日(日)

上地広季 Uechi Hiroki

警察官、家具屋の末っ子、通行人の男

沖縄市出身。中高と吹奏楽部に打ち込む。大学時代にミュージカル制作の授業をきっかけに舞台を始める。その後、2018年より学外での活動を始め、現在は舞台を中心に活動中。主な出演舞台作品に『きみのそばにらじお』(18年)、岡崎藝術座『琉球怪談』(21年、原作:小原猛)、『今宵は殺意で眠れない』(23年)がある。なは一とでは、「劇琉王」への参加作品『午前0時のコンビニで』(22年、作:新垣七奈)や、主催事業スイッチ総研『パレットくもじスイッチ』(23年、演出:光瀬指絵)などに出演。

【今後の出演予定】

劇団 O.Z.E Little Box Vol.18『九人脳』

日程:5月11日(土)~18日(土) 会場:アトリエ銘苅ベース

仲泊伽帆 Nakadomari Kaho [劇団ビーチロック]

老婦(絨毯屋)、八人家族の姪

那覇市出身。2016年「劇団ひまわり」に入団し、演技を学ぶ。21年からは名護市を拠点にする劇団「劇団ビーチロック」に所属し、劇団の作品に多数出演。主な出演作品には、『さめても、あったかい。』(21年)、『ヤールーがみていた大冒険』(22年)、『毘』(22年)がある。なは一とでは、沖縄・復帰50年現代演劇集 in なは一と『オキナワ・シンデレラ・ブルース』(22年、演出:新井章仁)に出演。

【今後の出演予定】

劇団ビーチロック 10周年記念公演『鮫と狼』

日程:3月30日(土)18:00、31日(日)13:00 会場:宜野座村文化センターがらまんホール

料金(前売):一般 3,000円、22歳以下 2,000円、中学生以下 1,000円、未就学児無料

宜野座村民割引(在住・在勤の方対象)2,000円

劇団 O.Z.E Little Box Vol.18『九人脳』

日程:5月11日(土)~18日(土) 会場:アトリエ銘苅ベース

東 克明 Azuma Katsuaki

床屋(シュウ・フー)、八人家族の夫

名護市出身。名護市を中心に活動する俳優・演出家・タレントのレッスンスタジオ「名護スクランブルスタジオ」代表。高校卒業後、芸能プロダクション「サテライト大阪」に所属。在籍10年間で全国高等学校にて計800以上の舞台に出演する。2015年に帰沖後は、県内の俳優やミュージシャン、モデル、アイドル等が出演するオリジナルミュージカルの上演や、名護市のコミュニティFM局「FMやんばる」にて帯番組を担当し、地域に密着しながら幅広く活動している。24年1月、県出身の俳優、川平慈英氏が脚本・演出をてがけた子供ミュージカル『たいようがわらってる』ではチーフ指導者を担当した。

なは一とでは、沖縄・復帰50年現代演劇集 in なは一と『オキナワ・シンデレラ・ブルース』(22年、演出:新井章仁)に出演。

【今後の出演予定】

FMやんばる 87.7MHz 毎週月~金曜日

”あけみおモーニングタイム”9:00~10:00/”あじまあステーション”12:00~13:00

劇団ビーチロック 10周年記念公演『鮫と狼』

日程:3月30日(土)18:00、31日(日)13:00 会場:宜野座村文化センターがらまんホール

料金(前売):一般 3,000円、22歳以下 2,000円、中学生以下 1,000円、未就学児無料

宜野座村民割引(在住・在勤の方対象)2,000円

屋宜秀高 Yagi Hidetaka [TEAM いるかんと。]

失業者、八人家族の少年、客の男性

1996年、北中城村出身。沖縄に生まれ育つ。大学卒業後、自身がリーダーを務める「TEAM いるかんと。」を結成。23年1月にはTEAM いるかんと。旗揚げ公演でミュージカルを上演。県内を中心に舞台や映像、劇団YouTube等で活動中。